

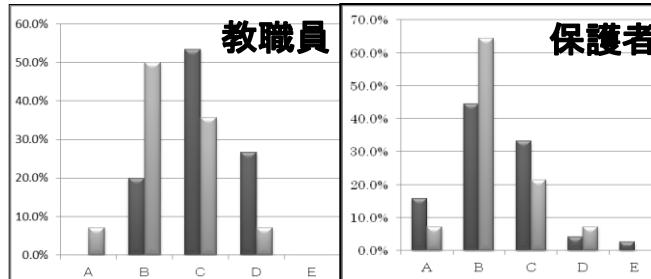
七三だより 学校評価

平成27年3月11日
京都市立七条第三小学校
校長 安田 曜

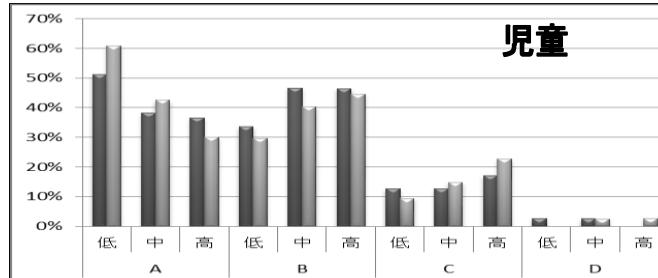
A よくできている B 大体できている C あまりできていない D できていない E わからない

あいさつについて

■ 前期
■ 後期



教職員 保護者



児童

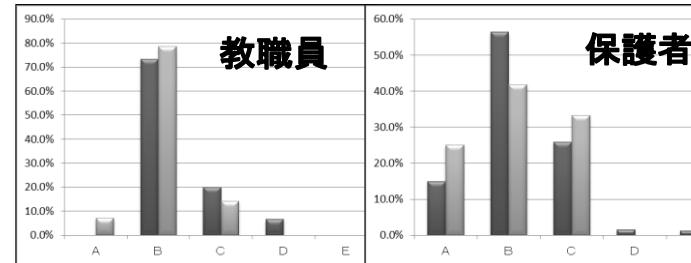
「あいさつ日本一」を目指す学校の取組としては保護者の「できていない」と高学年が「あまりできていない」という回答が後期に増えている現実をしっかりと受け止めていかなければなりません。学校運営協議会でもこの点については大人ももっと真剣に取り組み「子どもたちを見たらとにかくあいさつをする」ことで子どもたちに姿勢を示していくと確認しました。子どもに声をかけるということについては不審のことなど色々言われていますが地域や学校で「あいさつ」の声をなくす理由にしてはいけないと考えています。校門であいさつ運動を通して頑張る子どもたちもいます。そんな上級生にあこがれ前期より「よくできた」が増えている低学年・中学年。日本一に向けて明るい展望はあります。

平成26年度 後期 学校評価より

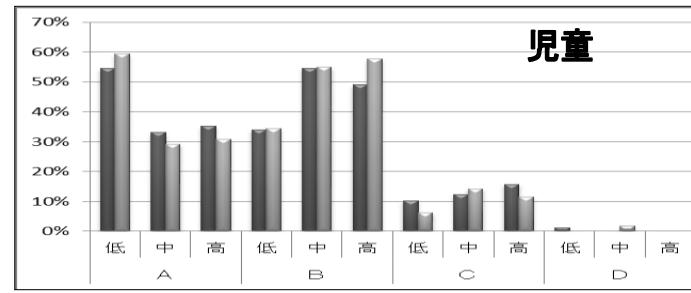
春の足音が聞こえてまいりました。平成26年度後期の生き活きアンケートに、多数の保護者の方からご回答いただきありがとうございました。皆様からいただいた貴重なご意見を、来年度の学校教育に活かしていきたいと思います。今回は前期の重要度が実現度にどれくらい影響したかをもとに次への希望に変えていきたいと考えています。

約束や決まりについて

■ 前期
■ 後期



教職員 保護者



児童

教職員、保護者、子どもたちどちらもが「大体できている」以上の評価が前期よりも上回っている傾向があり、目指すものが明確になってきていると考えられます。ノーチャイムでも時刻を意識して動ける子どもたちであることからも言えることです。しかし、学校での約束や決まりについては「よくできている」と子どもたちが感じるところまで高めいかなければすぐに崩れてくる危険性があることを意識しておかなければなりません。約束や決まりを守れる七条愛三小学校の子どもたちという風土になるまでは繰り返し指導し続けなければならないと思っております。ご家庭でもルールとマナーブックを意識した家庭の決まりや約束など続けてお話しいただけたらと思います。



保護者の方のアンケートより (抜粋)

それ違えば、進んであいさつできる子が多く、気持ちが良いです。

ありがとうございます。アンケートでも分析しておりますが、このようなありがたいご意見もいただき嬉しいです。今後の力に変えさせていただきます。

学校の規模も大きすぎず小さすぎず、教職員の目も届く学校であり、地域の方もボランティアなのによくしてください感謝しています。

感謝の会でも賞状をお渡しさせていただきましたが、安心安全・読書そして授業支援と地域の方々のお力のもと今の子どもたちの成長があることに感謝しております。

読書をさせたいのですが、図書室の本が少ない。近くに図書館ができてほしいと思っています。

本校は読みものと調べ学習のための本をわけて置いていますので、学級文庫も含め、図書の本を充実させていきたいと考えています。「言葉が心を育てる」面もあります。道徳教育の充実も考えて取り組めたらと思います。

ノーチャイムの中、お友達同士で声をかけあって、時計を見ながら教室へ戻っていく様子がほほえましく、また子どもの成長を頼もしく感じます。

ありがとうございます。怪我の功名とはいえ、子どもたちの良さを引き出す視点が増えたことは地域保護者の方々のご協力あってこそだと思います。さらに力を引き出す視点をもって進みたいと思います。

心が痛むような事件が多くみられる中で、七条第三小学校は道徳に大変力を入れてくださっているので、相手を思いやる気持ちや気遣い、マナーなどが学校生活の中でしっかりと育まれているのではないかと思われます。

今年度は全国の小学校で2校しかない国立教育政策研究所の道徳の学習の指導法に関する指定を受け、本校の取組が全国へ発信される大きな機会をいただきました。そんな中のこういったご意見は本当に心強いです。今後とも地域、保護者の皆様とともに七条第三小学校の子どもたちから下京区、京都市、京都府そして全国に発信できたらと思います。ありがとうございます。

人がこうあってほしいと思うように子どもたち私たち大人にこうあってほしいと思っていると思います。子どもが大きくなるにつれてごまかはできません。信頼される親、大人にならなくてはと思いません。子どもたちの純粋な気持ちを大切に育てていきたいと思います。

熱い思いを語っていただきありがとうございました。学校運営協議会でもこのようなご意見が出されました。保護者の方だけでなく教職員も含め、大人の姿をしっかりとしめしていくことも大切です。子どもの前で胸を張って行動できる大人でありたいです。